



▲思い思いの夢の花を咲かせた木の前に並ぶ 20 人の新 "2 分の 1 成人"。

## 2 分の 1 成人式

1 月 6 日、小野田児童館で「2 分の 1 成人式」が行われました。10 歳の児童 20 人は、自分の夢を書き込んだ花を紙で作った "夢の木" に貼り付け、満開に咲き誇る "夢の花" の下で門出の日を祝いました。代表で決意表明をした西村浩平くん（小野田小 4 年）は「大好きなプロ野球選手に必ずなります。」と元気よく "2 分の 1 成人" の決意を語ってくれました。



▲水をかぶりながらも "まとい" をあげる姿は気合い十分！

## 消防出初め式

1 月 8 日、市民館で「山陽小野田市消防出初め式」が開催され、消防職員、消防団員、各事業所の自衛消防隊員、幼年消防クラブ、少年消防クラブ、婦人防火クラブなど総勢約 530 人が参加しました。会場では、恒例となっている長州若鷺会による木遣歌（わかとび）とはしご乗り披露、腕用ポンプの実演と放水による鈴割りなどの演技に盛んに拍手が送られていました。



▲ゲーム「お玉でゴーゴー」。お玉でピンポンを受け渡すときは、二人の息が合うかどうかが決め手。

## キッズフェスタ

1 月 15 日、市内小学校の 6 年生を中心に児童約 150 人が市民館に集まり、「山陽小野田キッズフェスタ」が開催されました。「自分たちも参加して 8 月から準備を進めてきました。他の学校の人たちとも少し仲良くなったよ。」と、実行委員を務めた小林優美さんと勇村つづりさん（ともに津布田小 5 年）。参加した子どもたちは 6 つのゲームを楽しみながら、お互いに交流を深めました。



▲常宇さん（写真右）の実演に思わず歓声の上がる場面も。

## 世界の料理教室

1 月 14 日、市民館で「世界の料理教室」が開かれました。この日の参加者は 20 人。4 つのグループに分かれ、中国の家庭料理である "葱まんじゅう"（ねぎまんじゅう）と "お粥"（かゆ）に挑戦しました。和気あいあいとした雰囲気の中、講師の常宇さんのアドバイスを受けて、料理は無事完成。参加者は、出来上がった料理を食べながら、"本場の味" を通じての異文化体験を存分に楽しみました。